

行政報告の主な内容（5課12項目）

(1)総務課	十勝岳噴火総合防災訓練について
	自衛隊・基地対策関係について
(2)企画商工観光課	冬の観光イベントについて
(3)町民生活課	町税等の収納対策について
	確定申告の受付について
	クリーンセンターの排出ガス測定の結果について
(4)保健福祉課	冬期の健康づくりについて
	臨時福祉生活支援事業について
(5)教育振興課	成人式について
	青少年国内交流事業について
	児童生徒の部活動等の活躍について
(6)総務課	建設工事の発注状況について

行政報告

(平成31年3月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第1回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

この機会に、昨年12月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課行政報告 [基地調整・危機管理室関係])

はじめに、十勝岳噴火総合防災訓練についてであります。2月20日から21日の2日間、十勝岳火山防災協議会の主催により実施いたしました。訓練実施にあたっては、旭川地方気象台、陸上自衛隊、北海道警察、富良野広域連合消防本部、上富良野消防署、消防団など多数の関係機関に参加ご協力をいただくとともに、本年も上川総合振興局に現地合同本部が設置され、「Web会議」にて本部会議を実施したところであります。

今回の避難訓練では、1日目の避難所運営訓練も含め、町内全域で21箇所の避難所を開設し、うち住民会自主防災組織、事業所による独自の訓練を行いました12箇所の避難所において、298世帯412人の参加をいただいたところであります。

関係機関による訓練では、災害時避難行動要支援者輸送訓練及び避難指示区域内の未避難者確認訓練を実施いただきました。各防災関係機関のご協力に対しまして、改めて感謝申し上げます。

次に、自衛隊関係であります。12月18日に「新たな防衛計画の大綱及び中期防衛力整備計画」が閣議決定され、1月15日に北海道防衛局から計画の骨子について説明を受けたところあります。

このような中、2月7日から8日、また2月15日から16日にかけて

て、富良野地方自衛隊協力会及び同上富良野支部によります「上富良野駐屯地現状規模堅持更なる拡充を求める要望」を、基地対策関係では、1月28日から29日に上富良野町基地対策協議会によります「防衛施設周辺整備対策等に関する要望」を防衛省及び関係国会議員に行ってまいりました。

また、各部隊行事、協力団体行事につきましても参加させていただいたところであります。

(企画商工観光課行政報告 [商工観光班関係])

次に、冬の観光イベントについてであります。昨年の大晦日から元旦にかけて、第32回となる「北の大文字」が行われ、大文字のかがり火と華麗な冬の花火の中、ご来場いただいた約1千200人の皆様とともに、十勝岳の静穏と町民の幸せを祈念したところであります。

また、2月3日、本年で55回目となる「かみふらの雪まつり」を日の出公園を会場に開催し、当日は天候にも恵まれ、2千500人を超える町民の皆様にご来場をいただきました。会場には、上富良野駐屯地第2戦車連隊制作によるミニオンズ大雪像をはじめ、商工会青年部制作の滑り台、役場職員互助会や十勝岳ジオパーク推進協議会制作による雪像等も披露され、子供から大人までが参加できる多様なアトラクションとともに、楽しい冬の1日を過ごしていただきました。

雪像制作やイベントの運営はもとより、ご支援、ご協賛いただいた各機関・団体・事業者の皆様には感謝を申し上げます。

(町民生活課行政報告 [税務班関係])

次に、町税等の収納対策についてであります。今年度の取組状況については、1月末現在において、国税徴収法に基づく預金調査、給与調査等の財産調査を実施し、所得税還付金、普通預金、給与など、合計48件の差し押さえを執行し、609万7千682円を換価収納したところであります。

この間、納税相談を実施し、12月期までに現年度分の未納704件に対し納税催告を行うなど、納税の推進を図ってまいりました。

次に、平成30年分所得税の確定申告の受付についてであります。2月18日から3月15日までの間、また、消費税及び地方消費税の確定申告については、2月18日から4月1日までの期間で実施しており、申告者の皆様がスムーズに申告できるよう、所得税の申告と同時に受付・相談の対応を図っているところであります。

(町民生活課行政報告 [生活環境班関係])

次に、クリーンセンターの排出ガス測定の結果についてであります。ダイオキシン類については、昨年4月と11月に行った測定では、A系、B系ともに町独自で定める基準値の5ナノグラムを大きく下回る結果となっております。

また、大気汚染防止法の改正に伴い、今年度から義務化された水銀濃度については、昨年4月の測定でA系、B系ともに国の定める基準値の50マイクログラム以下でありましたが、11月に行った測定では、A系で基準値を超える73マイクログラムが検出されたことから、3回の再測定を実施し、そのいずれにつきましても基準値を大きく下回り、安全性が確認されたところであります。

今後、可燃ごみの中に電池類や旧式体温計など水銀を含む廃棄物が混入しないよう住民への周知を図るとともに、施設の安心・安全な管理運営に努めてまいります。

(保健福祉課行政報告 [健康推進班関係])

次に、冬期の健康づくりについてであります。健康づくり推進のまち宣言強化月間事業として、冬期の運動不足解消を目的に社会教育総合センターと保健福祉総合センターにおいて健康づくり共通利用券を発行したところであります。

利用券には233人の申込をいただき、1月15日から2月15日までの1カ月間において、延べ1千252人の方が利用されたところであり、また、事前にインボディを測定された方(80人)に対しましては、1カ月後の測定を実施し、健康相談を通じて今後の健康づくりに活用していただいているところであります。

(保健福祉課行政報告 [福祉対策班関係])

次に、臨時福祉生活支援事業についてであります。特に灯油価格が高値で推移していること等から、高齢者・障がい者・ひとり親世帯の低所得世帯を対象に、臨時的な措置として生活支援のための給付事業を実施したところであります。1月31日まで申請受付を行い、174件について決定し、総額174万円分の商品券を交付したところであります。

(教育振興課行政報告)

次に、成人式についてであります。1月13日、保健福祉総合センターかみんにおいて、町議会議員をはじめ来賓各位のご臨席をいただき、新成人71名の出席のもと、式典を挙行いたしました。

式典では、東中清流獅子舞保存会と上富良野安政太鼓保存会による町の伝統芸能、また おおくらりゅうきちじろう 大藏流吉次郎狂言会による狂言が披露され、出席者の皆様とともに新成人の門出を祝福したところであります。

次に、第8回青少年国内交流事業についてであります。1月8日から11日までの4日間、小学生23名、子ども会リーダーの中高生2名と引率者4名の計29名が、友好都市の三重県津市を訪問いたしました。訪問先では、関係者の暖かい歓迎を受け、安東小学校での交流のほか、市内の施設見学などを行い、津市と本町との繋がりを学ぶ有意義な交流となったところであります。

次に、児童生徒の部活動等における活躍についてであります。旭川実業高校サッカー部の一員として「江嶋 直樹さん」が12月31日からの全国高等学校サッカー選手権大会に出場しました。

また、旭川永嶺高校吹奏楽の一員として「伏見 向葵さん」が2月16日に第18回マーチングステージ全国大会に出場、さらに富良野緑峰高校商業クラブの「渡辺 香織さん」「小林 麻衣さん」「加藤 凜さん」「小泉 雅さん」が1月20日に第22回全日本電卓競技大会に出場を果たしたところであります。

さらに、旭川龍谷高校陸上部の「鈴木 くるみさん」が東京オリンピック陸上女子4×100mリレー日本代表候補選手に最年少で選抜されナショナルチームの強化合宿に参加しております。

児童・生徒の健闘と活躍を称えるとともに、今後の更なる活躍を期待するところであります。

(総務課行政報告 [財政管理班関係])

最後に、建設工事の発注状況についてであります。12月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、2月25日現在、件数で3件、事業費総額で1億3千669万5千600円、本年度累計では58件、事業費総額8億4千815万6千400円となっております。

詳細につきましては、お手元に「平成30年度建設工事発注状況」を配布しておりますので、後程ご高覧いただきたく存じます。